# 学び深化 進む環境づくり

小中学校・高校を擁す学校法人駿台甲府学園（甲府市塩部２丁目、山﨑善久理事長）は、「愛情教育」を建学の精神に掲げ、児童・生徒のチャレンジング・スピリットを育む。「真の学力」の定着を目指し、さまざまな学習プログラムや教育環境を整備。「やる時はやる」駿台生を、全教職員が一枚岩となって後押ししている。

## 新大学入試見据え 高校に新コース制

## 細分化し進路選択に幅

駿台甲府高（甲府市塩部２丁目、八田政久校長）は、２０２０年度から導入される新大学入試制度を見据え、17年度入学者からカリキュラムに新たなコース制を導入する。学力の３要素となる「思考力・判断力・表現力」を育むことを視野に入れたプログラムで、筒井揚介副校長は「考える大学入試へとシフトする中、３要素はいずれも付け焼き刃では身に付きません。コース制は真の学力を獲得してもらうためのもので、オール駿台の英知とネットワークを駆使していきます」。

これまでは2年進級時に理系・文系に二分してきたが、新コースでは2年次から世界トップ１００大学・最難関国公立大・国公立大医学部を目指す「スーパー」、従来のスポーツクラスを進化・発展させ、競技力の向上を多角的にとらえる「アスリート」、さらに、「ヒューマニティーズ」「グローバル」「メディカル」「ナチュラルサイエンス」の四つの領域を設けた「コア」コースを設定し、進路に応じた学びを多面的に支えていく。

「最大のポイントは、自らが進みたい道を何度でも選び直すことができることです」と筒井副校長。1年の3学期に各種プログラムを体験、２年から深い学びの領域へと進み、３年へと進級する節目にも見直しができる。「各界で活躍する卒業生の力も借りながら実践的なプログラムを考えていきます」と話す。

今春入学した1年生たちも夢を抱き、駿高を選んだという。双葉中から進学した飯田亜矢さんは「長年習っている書道と勉強を両立できる環境を最優先に考え、選びました」と話す。小学1年から始めた書道の腕前は、今年の「山日YBS席書き大会」で最高賞となる大会大賞・文部科学大臣賞を受賞している。

同じ書道教室に通う駿高の先輩のアドバイスと、開放的な職員室が進学の決め手で、「先生方に何でも聞ける開かれた環境が気に入りました」と飯田さん。高習熟度クラスに在籍していて、「授業のテンポは速いのですが、頑張っている仲間の存在は大きな励みです」とも。当面の楽しみは駿高祭。「さまざまなことにチャレンジしていきたいと考えています」と笑顔を見せる。

集中して授業に望む１年生（写真上）。良き仲間、ライバルとして健闘を誓い合う野球部１年の杉田俊介さん（写真下左）と佐藤幹さん（同右）
＝駿高野球場（今井キャンパス）

野球部の杉田俊介さん（東桂中出身、スポーツクラス）と佐藤幹さん（大月東中出身、普通クラス）は「甲子園出場」を大きな目標に掲げて進学した。ともに小学1年から少年野球を開始。中学時代、杉田さんはリトルシニアで、佐藤さんは学校の部活で活躍。昨夏、駿高野球部監督となった同高OBで、元プロ野球巨人軍投手の深沢和帆さんから声を掛けられ、夢が膨らんだという。

「何事も最初の一歩はとても大変。でも、駿高初の甲子園出場という新たな歴史を自分たちの手でつかみたいと思いました」と口をそろえる。さまざまな競技選手が顔をそろえるスポーツクラスの杉田さんは「競技は違えど、負けていられません。切磋琢磨していける環境が好きで、全力を尽くしていきます」と決意も新た。佐藤さんは「文武両立をさせたくて選んだ学校。野球部には、自分より遠い猿橋から通う先輩もいるだけに弱音は吐いていられません」と表情を引き締めていた。

## 中学校舎３年後に高校隣へ移転

駿中校舎建設予定の駿高塩部キャンパス西側駐輪・駐車場。中高一貫教育の一層の充実を目指す
＝駿高塩部キャンパス

## 一貫教育きめ細かく

校舎移転で一層の連携強化へ。駿台甲府学園は、２０１９年4月を目標に、駿台甲府高塩部キャンパス隣接地に甲府市上今井町から駿台甲府中校舎の移転・新築を計画している。駿台甲府学園創立40周年記念事業の一環で、学習面など従来通りの連携はもちろん、ハード面も整え、さらなる中高一貫教育を推進していく。

中学校新校舎（中学棟）は、駿高西館とグラウンドに隣接する西側駐輪・駐車場跡地に予定していて、新たに体育館も設ける。グラウンドは現在、高校生が使っているスペースを共有することになる。

駿台甲府の中高一貫コンセプトは、６年間を2年ごと三つに分けた「ターム制」。八田政久校長は「現在の駿中と駿高の校舎を結ぶ距離は約7キロ。その道程は、中学3年と高校1年生が対象となる第2タームで育むべき成長の大きな隴壁になっていました」と話す。

中高6年間を「自立への滑走路」と表現。第2タームのテーマは「自立から自律へ」で、人格形成や知的好奇心、専門性の探究などを養う上で、重要な時期と位置付けている。それだけに「同一敷地内で、高校生の後ろ姿を見ながら生活できることは、学習・精神両面においても、中学生・高校生の両者にとっても大きな意味を持ちます」（八田校長）と説明する。

学校行事など諸活動をスムーズに進めることも狙いの一つとなる。さらに、全員必修の部活動でも連携の力でさらなる成長に期待も。高校のスポーツ・文化各部門の部活動の中には、全国クラスの実力を持つものも多く、高校生が中学生に胸を貸すなど合同練習を通じて、レベルアップを図ることも可能になるという。

八田校長は「学校独自の考えで動けるのが私学の良さ。中高をまたいで教員が教壇に立つケースも増え、きめ細かい対応ができるものと考えます」。さらに、中高が同一敷地になることで実質的にも教員数が倍増する。「多くの目で生徒たちの成長を見守ることができるのは大きなメリットとなります」と強調する。新しい大学入試も見据え、「ゆとりある環境の中で基礎学力の早期獲得と、思考力・表現力も養っていきます」とも。建学の精神「愛情教育」の実践と一層の充実に余念がない。

## 駿小英語センター開設
## ネイティブ講師と交流 表現力習得のきっかけ

「Hello～! May I come in?」。昼休み、駿台甲府小（甲府市上今井町、坂本宏行校長）に開設した「イングリッシュセンター」にランチを終えた子どもたちが続々と集まってきた。テレビの前に座り英語のDVDに興じたり、英語の図鑑や漫画本を手に取り熱心に読んだり、ネイティブ講師とともに壁に張り出された世界地図に国に関連があるものを貼り付けたりと、思い思いの楽しみ方で英語を学習。日本語禁止の空間ながら、子どもたちは臆せず笑顔でネイティブ講師たちに英語で話し掛けていた。

英語教育は駿小開校時から導入していたが昨年、グローバル教育の実践を目標に掲げ、一層の充実に着手。夏休みには6年生の希望者を対象にした2泊3日の「英語キャンプ」を実施してきた。イングリッシュセンターは今年3月に開設。遊びも含めた日常生活の中で英語に触れられる空間づくりを目指したもので、2人のネイティブ講師が常駐。いつでも子どもたちに対応できる体制を整えている。

新年度が始まって半月。子どもたちが無邪気にセンターを訪れる。角田麟璃さん、鮎川翔一君（いずれも3年）は「DVDが好き！言葉は英語ですが、意味は分かるし、楽しいです」「（ネイティブの）先生とも話せてうれしいです」と笑顔を見せる。英語版の漫画「ドラえもん」を読んでいた西野百香さん（2年）は「英語の本がたくさんあって楽しいです」と読書に夢中になっていた。

小西静穂副校長代理は「日本人の課題は『表現力』。表現力が豊かな外国人から学ぶことは多く、幼いころから日常的にネイティブの先生方と触れ合える環境は大切です。思いを伝えようと懸命にチャレンジすることで、自然と自らの思いを表現できる力が身に付くと考えています」と期待を寄せる。

授業では、外国人が子どものころに学習するつづりと発音の規則性などを学ぶ「フォニックス」を1、2年生で、3、4年生では読み、書きのほか、発表力を重点的に学習。5、6年生では駿中・高の英語教師も教壇に立つなど、多角的な内容と連携で子どもたちを導く。

実力を推し量る目安として、児童英検や英検に取り組んだり、世界共通の英語能力試験「TOEFL」（トーフル）の導入も目指していくが、「これらはあくまでも個々の目標の一つです。まずは楽しんで英語に親しんでほしいですね」と小西副校長代理。

一方で、英語力はもちろん、表現力は文部科学省が進める新たな学力観の柱の一つとなる。「イングリッシュセンターなどを通じて英語力はもちろん、コミュニケーション能力や表現力を身に付けてほしいですね。やがては『世界に羽ばたく駿台生』になってくれることが願いで、これらの活動が土台づくりにつながると信じています」と話している。

イングリッシュセンターの壁に張り出された世界地図で学びを深める駿小生たち（写真右）。ネイティブ講師と図鑑に見入る子どもたち（同左）
＝駿小

〈企画・制作〉山梨日日新聞社広告局

## 2016年度 駿台甲府高大学合格実績

※（）内は現役合格者数（駿台甲府高調べ）
◆卒業総数 318名（4月29日現在）

| 国公立大学合格実績 | 合格者数・人 |
|---|---|
| ■国公立大学合格者総数 | 70 (54) |
| 難関10大学合計 | 11 (7) |
| 医学部医学科合計 | 11 (7) |
| **大学名** | **合格者数・人** |
| 山梨大 | 17 (12) |
| ◎うち医学部医学科 | 9 (5) |
| 筑波大 | 5 (4) |
| ◎うち医学部医学科 | 1 (1) |
| ☆名古屋大 | 5 (3) |
| 電気通信大 | 4 (4) |
| 千葉大 | 3 (2) |
| ◎うち医学部医学科 | 1 (1) |
| 横浜国大 | 3 (3) |
| 静岡大 | 3 (2) |
| 都留文科大 | 3 (2) |
| ☆東北大 | 2 (2) |
| 東京農工大 | 2 (2) |
| 東京外国語大 | 2 (2) |
| 信州大 | 2 (2) |
| ☆北海道大 | 1 (0) |
| ☆東工大 | 1 (1) |
| ☆一橋大 | 1 (1) |
| ☆大阪大 | 1 (0) |
| 秋田大 | 1 (1) |
| 埼玉大 | 1 (1) |
| 東京学芸大 | 1 (1) |
| 新潟大 | 1 (1) |
| 富山大 | 1 (0) |
| 金沢大 | 1 (1) |
| 和歌山大 | 1 (0) |
| 国際教養大 | 1 (1) |
| 前橋工科大 | 1 (1) |
| 高崎経済大 | 1 (1) |
| 横浜市立大 | 1 (1) |
| 長岡造形大 | 1 (0) |
| 山梨県立大 | 1 (1) |
| 静岡県立大 | 1 (1) |
| 新見公立大 | 1 (1) |
| 文部科学省管轄外の大学校 | |
| ※防衛医科大学校 | 1 (1) |
| ※防衛大学校 | 1 (1) |
| ※国立看護大学校 | 1 (1) |
| ※京都伝統工芸大学校 | 1 (1) |

☆印＝「難関10大学」（北海道、東北、東京、名古屋、京都、大阪、九州、東京工業、一橋、神戸）◎印＝医学部医学科 ※印＝文部科学省所管外

| 私立大学合格実績 | 合格者数・人 |
|---|---|
| ■私立大学合格者総数 | 458(359) |
| 早慶合格者合計 | 32 (20) |
| 医歯薬獣医合計 | 51 (21) |
| 医学部医学科合計 | 19 (7) |
| 歯学部歯学科合計 | 12 (2) |
| 薬学部薬学科合計 | 20 (12) |
| **大学名** | **合格者数・人** |
| 東京理科大 | 29 (23) |
| 中央大 | 20 (16) |
| 日本大 | 20 (13) |
| 明治大 | 19 (17) |
| 早稲田大 | 19 (13) |
| 芝浦工業大 | 15 (12) |
| 法政大 | 14 (9) |
| 慶應義塾大 | 13 (7) |
| 山梨学院大 | 11 (11) |
| 立教大 | 10 (9) |
| 東京工科大 | 9 (8) |
| 東京都市大 | 9 (7) |
| 専修大 | 8 (7) |
| 神奈川大 | 8 (7) |
| 上智大 | 8 (5) |
| 学習院大 | 7 (7) |
| 帝京大 | 7 (6) |
| 順天堂大 | 7 (5) |
| 東邦大 | 7 (5) |
| 明治学院大 | 7 (5) |
| 立命館大 | 7 (4) |
| 健康科学大 | 6 (6) |
| 帝京科学大 | 6 (5) |
| 東京薬科大 | 5 (5) |
| 近畿大 | 5 (5) |
| 埼玉医科大 | 5 (3) |
| 東京電機大 | 5 (2) |
| 神奈川歯科大 | 5 (1) |
| 北海道医療大 | 4 (4) |
| 駿河台大 | 4 (4) |
| 東京家政大 | 4 (4) |
| 関東学院大 | 4 (4) |
| 奈良大 | 4 (4) |
| 武蔵野大 | 4 (3) |
| 明星大 | 4 (3) |
| 北里大 | 4 (2) |
| 昭和大 | 4 (2) |
| 千葉科学大 | 3 (3) |
| 津田塾大 | 3 (3) |
| 東京経済大 | 3 (3) |
| 東京女子大 | 3 (3) |
| 山梨英和大 | 3 (3) |
| 同志社大 | 3 (3) |
| 阪南大 | 3 (3) |
| 広島工業大 | 3 (3) |
| 青山学院大 | 3 (2) |
| 東京農業大 | 3 (2) |
| 日本女子大 | 3 (2) |
| 諏訪東京理科大 | 3 (2) |
| 文教大 | 3 (1) |
| 東海大 | 3 (1) |
| 国際医療福祉大 | 2 (2) |
| 城西国際大 | 2 (2) |
| 秀明大 | 2 (2) |
| 大妻女子大 | 2 (2) |
| 国士舘大 | 2 (2) |
| 駒澤大 | 2 (2) |
| 実践女子大 | 2 (2) |
| 成城大 | 2 (2) |
| 拓殖大 | 2 (2) |
| 東京造形大 | 2 (2) |
| 神奈川工科大 | 2 (2) |
| 東京工芸大 | 2 (2) |
| 中京大 | 2 (2) |
| 日本福祉大 | 2 (2) |
| 関西大 | 2 (2) |
| 久留米大 | 2 (2) |
| 日本薬科大 | 2 (1) |
| 國學院大 | 2 (1) |
| 聖心女子大 | 2 (1) |
| 東洋大 | 2 (1) |
| 星薬科大 | 2 (1) |
| 神海大 | 2 (0) |
| 自治医科大 | 1 (1) |
| 東京国際大 | 1 (1) |
| 目白大 | 1 (1) |
| 神田外語大 | 1 (1) |
| 国際武道大 | 1 (1) |
| 了徳寺大 | 1 (1) |
| 亜細亜大 | 1 (1) |
| 共立女子大 | 1 (1) |
| 工学院大 | 1 (1) |
| 駒沢女子大 | 1 (1) |
| 昭和薬科大 | 1 (1) |
| 女子栄養大 | 1 (1) |
| 大東文化大 | 1 (1) |
| 玉川大 | 1 (1) |
| 東京医科大 | 1 (1) |
| 東京慈恵会医科大 | 1 (1) |
| 日本歯科大 | 1 (1) |
| 日本体育大 | 1 (1) |
| 立正大 | 1 (1) |
| 東京聖栄大 | 1 (1) |
| 湘南工科大 | 1 (1) |
| 東洋英和女学院大 | 1 (1) |
| 横浜薬科大 | 1 (1) |
| 金沢工業大 | 1 (1) |
| 佐久大 | 1 (1) |
| 愛知学院大 | 1 (1) |
| 成安造形大 | 1 (1) |
| 京都女子大 | 1 (1) |
| 京都橘大 | 1 (1) |
| 京都文教大 | 1 (1) |
| 桃山学院大 | 1 (1) |
| 太成学院大 | 1 (1) |
| 関西学院大 | 1 (1) |
| 九州国際大 | 1 (1) |
| 日本経済大 | 1 (1) |
| 岩手医科大 | 1 (0) |
| 奥羽大 | 1 (0) |
| 独協大 | 1 (0) |
| 東京歯科大 | 1 (0) |
| 成蹊大 | 1 (0) |
| 東京女子医科大 | 1 (0) |
| 麻布大 | 1 (0) |
| 常葉大 | 1 (0) |
| 大阪医科大 | 1 (0) |
| 川崎医科大 | 1 (0) |

| 私立短期大学合格実績 | 合格者数・人 |
|---|---|
| ■私立短期大学合格者総数 | 4 (4) |
| **短期大学名** | **合格者数・人** |
| 東京女子体育短期大 | 1 (1) |
| 鎌倉女子大短期大 | 1 (1) |
| 洗足こども短期大 | 1 (1) |
| 帝京学園短期大 | 1 (1) |

※合格者数は普通科・美術デザイン科の合計

### 小学校
**学校説明会**
**5月14日(土) 10:00～**
保護者対象
（祖父母・園関係者も歓迎）
希望者には個別相談・学校見学あり
事前申込不要

### 中学校
**オープンキャンパス**
**5月28日(土) 9:30～**
児童及び保護者対象
希望者には個別相談・学校見学あり
事前申込不要

**地区別学校説明会**
5月7日(土) 峡北地区
会場:北部教育センター
5月7日(土) 郡内(東部)地区
会場:大月市民会館
5月14日(土) 郡内(富士吉田)地区
会場:富士吉田市民会館
※全会場 10:00～11:00
児童及び保護者対象
事前申込不要

本日オンエア! 30日(土)11時からYBSテレビで「キャンパスガイド 駿台甲府中学校」が放送されます。

### 高校普通科
**学校説明会**
**7月9日(土) 10:00～ 14:00～**
※両時間ともに同一内容。
生徒及び保護者対象
希望者には個別相談・学校見学あり
事前申込不要

**[塩部キャンパス]** 〒400-0026 山梨県甲府市塩部2丁目8-1
■駿台甲府高等学校 普通科
TEL055-253-6211 FAX055-252-5395
http://www.sundai-kofu.ed.jp/

**[今井キャンパス]** 〒400-0845 山梨県甲府市上今井町884-1
■駿台甲府小学校
TEL055-244-0411 FAX055-220-2838
http://www.sundai-kofu.ed.jp/elementary/
■駿台甲府中学校
TEL055-243-5200 FAX055-243-5202
http://www.sundai-kofu.ed.jp/junior/
■駿台甲府高等学校 美術デザイン科
TEL055-241-5311 FAX055-241-8304
http://www.sundai-kofu.ed.jp/bizyutsu/